

平成30年度主な施策等一覧（教育委員会）

区 分	事 項	予 定 額 千円	頁
新 規	小学校給食等におけるなごやめしの提供	112,626	1
	スクール・サポート・スタッフの配置	22,494	2
	キャリア支援モデル事業	59,352	3
	プレゼンテーション能力の育成	20,057	4
	瑞穂公園体育館の建設	228,901	5
拡 充	指定避難所の給排水機能確保策の推進	361,800	6
	校舎等のリニューアル改修の設計	140,976	7
	校舎等の保全改修・設備改修	4,270,030	8
	肢体不自由学級設置校へのエレベーター整備の設計	8,600	9
	タブレット端末を活用した特別支援教育の推進	9,499	10
	守山養護学校の増築	300,697	11
	なごや子ども応援委員会の運営	1,235,167	12
	夢と命の絆づくり推進事業	22,000	14
	インターネット上におけるいじめ等防止対策	16,300	15
	学校司書の配置	30,126	16
	学習支援講師の配置	416,296	17
	医療的ケアが必要な障害のある児童生徒の学校生活支援	56,939	18

区 分	事 項	予 定 額 千円	頁
拡 充	母語学習協力員の配置	143,852	19
	外国語活動アシスタントの配置	165,640	20
	ランス市への市立高校生派遣	4,518	21
	幼稚園における預かり保育の実施	41,228	22
	グローバル・エデュケーション・センターの開設準備	206	23
	幼児教育センターの開設準備	6,510	24
	小学校における民間プールを活用した水泳指導等	6,180	25
	教育館の移転改築	1,426,000	26
	中津川野外教育センタートイレ改修の設計	1,800	27
	私立幼稚園就園奨励補助	3,376,048	28
	学校規模適正化推進計画の策定	7,000	30
	部活動顧問派遣事業	111,690	31
	土曜日の教育活動推進事業	12,409	32
	なごやアクティブ・ライブラリー構想に基づく図書館改革の推進	61,514	33
	競技力強化サポート事業	1,028	34
	総合体育館観覧席等の改修	5,300	35
	スポーツセンター等のトイレ改修	392,600	36
	科学館でのノーベル賞受賞者顕彰施設整備の設計	52,159	37

区 分	事 項	予 定 額 千円	頁
継 続	杉原千畝顕彰事業	300	38
行 事	全国高等学校総合体育大会の開催	17,639	39

平成 30 年度主な施策等一覧

教 育 委 員 会

事 項	(新規) 小学校給食等における なごやめしの提供	草案頁	37 頁
予 定 額	112,626 千円		
事業の概要	(趣 旨) 小学校給食等において、なごやめしの献立を取り入れることにより、児童生徒へ名古屋独自の食文化の魅力を伝え、名古屋への愛着と誇りを高める。 (内 容) 1 実施回数 年3回 2 献立例 みそカツ、えびフライ、きしめん、うなぎまぶし、 ういろう等		
担 当 課	学校教育部学校保健課	電話 972-3245	

平成 30 年度主な施策等一覧

教 育 委 員 会

事 項	(新規) スクール・サポート・ スタッフの配置	草案頁	37 頁
予 定 額	22,494 千円		
事業の概要	(趣 旨) 学習プリントの印刷等を教員に代わって行うサポートスタッフを配置することにより、教員の負担軽減を図り、教員がより児童生徒への指導や教材研究等に注力できる体制を整備する。 (内 容) 1 配置校 小学校 12 校 中学校 10 校 2 配置時間 週当たり 20 時間 3 業務内容 学習プリントの印刷、配付物の整理、会議室の準備等		
担 当 課	学校教育部教職員課 電話 972-3244		

平成 30 年度主な施策等一覧

教 育 委 員 会

事 項	(新規) キャリア支援モデル事業	草案頁	38 頁
予 定 額	59,352 千円		
事業の概要	(趣 旨) 就労や進学に関することだけでなく、児童生徒の生涯を通じた発達を支援する「キャリア支援」を進めるため、小・中学校の 9 年間を見通した支援を試行的に実施するとともに、高等学校等における支援体制の充実を図るほか、支援に係る基本方針の策定作業等を行う。 (内 容) 1 小・中学校の 9 年間を見通した支援の試行実施 中学校に設置されている子ども応援委員会との連携を図るため、スクールカウンセラーの配置時間を拡充 小学校 16 校 70→140 時間 2 高等学校等における支援体制の充実 生徒在学中の早期支援のため、人員体制を充実 ○キャリア支援アドバイザーの配置 高等学校 5→14 校、特別支援学校高等部 4 校(新規) ○常勤スクールカウンセラーの配置 高等学校 1 校(新規) ○スクールカウンセラーの配置時間拡充 高等学校 14 校 280→700 時間 3 キャリア支援のための研修の実施 小・中学校スクールカウンセラー等を対象に研修を実施 4 「なごや版キャリア支援」の構築 市立大学と連携し、日本や諸外国でのキャリア支援に係る現状調査を行い、基本方針の策定作業を実施		
担 当 課	子ども応援委員会制度担当部子ども応援室 電話 972-3292 学校教育部指導室 電話 972-3290		

平成 30 年度主な施策等一覧

教 育 委 員 会

事 項	(新規) プレゼンテーション能力の育成	草案頁	38 頁
予 定 額	20,057 千円		
事業の概要	(趣 旨) 専門講師によるスピーチ授業等を実施することにより、自分の考えを持ち、人前で堂々と話すことができる人材を育成する。 (内 容) 1 専門講師によるスピーチ授業の実施 実施校 小学校 2 校 中学校 2 校 実施回数 1 校当たり年間 35 回 2 映像教材の作成 スピーチ授業実施校の取組み等を踏まえた映像教材を作成し、全小・中・高等学校での活用を図る。		
担 当 課	学校教育部指導室 電話 972-3231		

平成 30 年度主な施策等一覧

教 育 委 員 会

事 項	(新規) 瑞穂公園体育館の建設	草案頁	4 2 頁
予 定 額	2 2 8, 9 0 1 千円		
事業の概要	(趣 旨) スポーツ総合推進拠点である瑞穂運動場に体育館を建設する。災害時の緊急物資集配拠点としての機能も備えることで、災害時における市民の安心・安全を確保する。 (内 容) 1 建設地 瑞穂区田辺通 2 施設内容 第 1 競技場、第 2 競技場、第 3 競技場等 3 総事業費 約 4 5 億円 4 整備計画 (予定) 平成 2 8 ～ 2 9 年度 設計 平成 3 0 ～ 3 2 年度 建設 平成 3 2 年度 供用開始		
担 当 課	生涯学習部スポーツ振興課 電話 9 7 2 - 3 2 8 5		

平成 30 年度主な施策等一覧

教 育 委 員 会

事 項	(拡充) 指定避難所の給排水機能 確保策の推進	草案頁	31 頁
予 定 額	361,800 千円		
事業の概要	(趣 旨) 指定避難所である小・中学校において、震災時の給排水機能 を確保するため、敷地内の埋設給排水管の耐震性向上に向けた改修を実施する。 (内 容) 1 整備校数 (1) 設計 小学校 5 校 中学校 1 校 (2) 工事（平成 29 年度設計分） 小学校 5 校 中学校 1 校 2 整備内容 耐震性の低い埋設給排水管の改修		
担 当 課	総務部学校整備課 電話 972-3221		

平成 30 年度主な施策等一覧

教 育 委 員 会

事 項	(拡充) 校舎等のリニューアル改修の設計	草案頁	37 頁
予 定 額	140,976 千円		
事業の概要	(趣 旨) 老朽化した校舎等について、「名古屋市学校施設リフレッシュプラン」に基づき、教育環境の改善とともに建物の長寿命化を図るため、リニューアル改修の設計を実施する。 (内 容) 1 整備校数 小学校 5 校 中学校 2 校 幼稚園 1 園 2 整備内容 屋上防水、内装（トイレを含む）・外壁の改修及び設備の更新を一体的に実施		
担 当 課	総務部学校整備課 電話 972-3221		

平成 30 年度主な施策等一覧

教 育 委 員 会

事 項	(拡充) 校舎等の保全改修・設備改修	草案頁	37 頁
予 定 額	4, 270, 030 千円		
事業の概要	(趣 旨) 老朽化した校舎等について、「名古屋市学校施設リフレッシュプラン」に基づき、教育環境の改善とともに建物の長寿命化を図るため、保全改修・設備改修を実施する。 (内 容) 1 整備校数 (1) 設計 小学校 7 校 中学校 13 校 高等学校 1 校 (2) 工事（平成 29 年度設計分） 小学校 20 校 中学校 11 校 2 整備内容 屋上防水、外壁・トイレの改修、窓ガラス飛散防止対策及び設備の更新を実施		
担 当 課	総務部学校整備課	電話 972-3221	

平成 30 年度主な施策等一覧

教 育 委 員 会

事 項	(拡充) 肢体不自由学級設置校への エレベーター整備の設計	草案頁	37 頁
予 定 額	8, 600 千円		
事業の概要	(趣 旨) 肢体不自由学級設置校において、生徒が教室間を円滑に移動するため、エレベーター整備の設計を実施する。 (内 容) 1 整備校数 中学校 2 校 2 整備計画 (予定) 平成 30 年度 設計 平成 31 年度 工事		
担 当 課	総務部学校整備課 学校教育部指導室	電話 972-3221 電話 972-3289	

平成 30 年度主な施策等一覧

教 育 委 員 会

事 項	(拡充) タブレット端末を活用した 特別支援教育の推進	草案頁	38 頁
予 定 額	9, 499 千円		
事業の概要	(趣 旨) 様々な障害の状態等に応じた教育を推進するため、特別支援学校に児童生徒用タブレットを整備する。 (内 容) 1 整備校 1 → 4 校 2 整備数 1 校当たり 99 台		
担 当 課	教 育 セ ン タ ー 学校教育部指導室	電話 683-6425 電話 972-3289	

平成 30 年度主な施策等一覧

教 育 委 員 会

事 項	(拡充) 守山養護学校の増築	草案頁	38 頁
予 定 額	300,697 千円		
事業の概要	(趣 旨) 特別支援学校に通学する生徒数が増加傾向にあるため、守山養護学校産業科棟を増築する。 (内 容) 1 建設地 守山区小幡一丁目 2 総事業費 約 16 億円 3 建設計画 (予定) 平成 29 年度 設計 平成 30 年度 用地取得、既存建物取壊し 平成 30～32 年度 建設 平成 33 年度 供用開始		
担 当 課	総務部学校整備課 学校教育部指導室	電話 972-3221 電話 972-3289	

平成 30 年度主な施策等一覧

教 育 委 員 会

事 項	(拡充) なごや子ども応援委員会の運営	草案頁	38 頁
予 定 額	1, 235, 167 千円		
事業の概要	(趣 旨) いじめや不登校など、児童生徒に関わる諸問題へ対応する なごや子ども応援委員会の体制を強化する。 (内 容) スクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカーを増 員する。 スクールカウンセラー 59→85 人 スクールソーシャルワーカー 18→20 人		
担 当 課	子ども応援委員会制度担当部子ども応援室 電話 972-3292		

平成30年度 なごや子ども応援委員会職員の配置状況

(単位：人)

区 分		子ども 応援委員会 設置校 (中学校11校)	スクール カウンセラー 配置校 (中学校73校)	子ども応援室	計
常勤	スクール カウンセラ ー	11	47→73	1	85
	スクール ソーシャル ワーカー	18→20			20
	スクール アドバイザー	11			11
非常勤	スクール ポリス	11			11
計		53	73	1	127

平成 30 年度主な施策等一覧

教 育 委 員 会

事 項	(拡充) 夢と命の絆づくり推進事業	草案頁	38 頁
予 定 額	22,000 千円		
事業の概要	(趣 旨) 児童生徒が主体的に考え、互いを思いやる心を身に付ける活動を推進する「学校における絆づくり推進事業」と、命の大切さを伝え、心の教育を進める「キャリア教育・生命尊重教育推進事業」を統合拡充し、児童生徒の自主的な活動を支援することにより自己肯定感を高め、心の居場所づくりや仲間との絆づくりを図り、いじめ防止等を推進する。 (内 容) 1 実施校 小・中学校、高等学校及び特別支援学校 130 校 Aコース (1,000 千円) 2 校 Bコース (500 千円) 12 校 Cコース (250 千円) 16 校 Dコース (100 千円) 100 校 2 活動例 ○複数の学校の生徒会が連携したフェスティバル ○いじめ防止に関する体験型の演劇、講演、意見交換会 ○命の大切さを伝える講演会や体験的活動 ○全校児童生徒が一体となって行う作品制作		
担 当 課	学校教育部指導室	電話	972-3231

平成 30 年度主な施策等一覧

教 育 委 員 会

事 項	(拡充) インターネット上における いじめ等防止対策	草案頁	38 頁
予 定 額	16,300 千円		
事業の概要	(趣 旨) いじめ等の未然防止・早期発見・早期対応のため、匿名での報告、相談が可能なアプリを試行導入するとともに、ネットパトロールの充実を図る。 (内 容) 1 報告・相談アプリの試行導入 生徒が直接、匿名でいじめ等の報告、相談が可能なアプリを試行的に導入し、SNSを活用した相談体制を構築する。 中学校 16 校 高等学校 3 校 2 ネットパトロールの充実 (1) ネットパトロールの実施 インターネット上における児童生徒に関する誹謗・中傷等の書き込みを検索・監視する。 (2) 情報モラル教育の実施 ネットトラブルの未然防止に取り組むため、情報モラル教育の推進を図る。 ○児童生徒向けのリーフレットの作成 ○保護者、教職員を対象とした研修会やセミナーの開催		
担 当 課	学校教育部指導室	電話 972-3231	

平成 30 年度主な施策等一覧

教 育 委 員 会

事 項	(拡充) 学校司書の配置	草案頁	38 頁
予 定 額	30, 126 千円		
事業の概要	(趣 旨) 児童生徒の学校図書館の利用促進等を図るため、学校司書を配置する。 (内 容) 1 配置校数 小・中学校 16→32校 2 配置時間 週当たり20時間		
担 当 課	学校教育部指導室 電話 972-3231		

平成 30 年度主な施策等一覧

教 育 委 員 会

事 項	(拡充) 学習支援講師の配置	草案頁	38 頁								
予 定 額	416, 296 千円										
事業の概要	(趣 旨) きめ細やかな指導を通して、児童生徒の基礎・基本の定着、学習に関する興味・関心の喚起を図るため、非常勤講師を配置する。 (内 容) 学習支援講師を継続配置するとともに、家庭の事情等により学習に困難を抱えている児童生徒を支援することを目的として、学習指導支援講師の配置校において、長期休業期間の特設講座を拡充する。 1 配置校数 <table><tr><td>学習指導支援講師</td><td>80 校</td></tr><tr><td>発達障害対応支援講師</td><td>65 校</td></tr><tr><td>不登校対応支援講師</td><td>40 校</td></tr><tr><td>日本語指導講師</td><td>31 校</td></tr></table> 2 配置時間 週当たり 20 時間 3 長期休業期間における特設講座 40→80 校			学習指導支援講師	80 校	発達障害対応支援講師	65 校	不登校対応支援講師	40 校	日本語指導講師	31 校
学習指導支援講師	80 校										
発達障害対応支援講師	65 校										
不登校対応支援講師	40 校										
日本語指導講師	31 校										
担 当 課	学校教育部指導室	電話	972－3231								

平成 30 年度主な施策等一覧

教 育 委 員 会

事 項	(拡充) 医療的ケアが必要な障害のある 児童生徒の学校生活支援	草案頁	38 頁
予 定 額	56,939 千円		
事業の概要	(趣 旨) 医療的ケアの必要な障害のある児童生徒が、個別の能力を最大限に発揮することができるよう学校生活における支援を実施する。 (内 容) 1 看護介助員の配置と報酬改定 医療的ケアと生活介助を行うことのできる看護介助員を配置する。 配置人数 16 → 17 人 報酬単価 1,485 → 1,700 円 (1 時間当たり) 2 看護介助員の欠員、急な退職・休職への対応 外部委託による看護師の配置を実施する。 3 栄養士の配置 固形物の食事の摂取が困難な児童生徒に、ミキサー食等を提供するため栄養士を配置する。 配置人数 6 人 4 宿泊行事への対応 看護師、介助員及び栄養士を派遣する等、宿泊行事への対応を実施する。		
担 当 課	学校教育部指導室 学校教育部教職員課 学校教育部学校保健課	電話 972-3289 電話 972-3237 電話 972-3245	

平成 30 年度主な施策等一覧

教育委員会

事 項	(拡充) 母語学習協力員の配置	草案頁	３８頁
予 定 額	１４３，８５２千円		
事業の概要	(趣 旨) 日本語指導が必要な児童生徒の増加に対応するため、対象となる児童生徒が特に多い学校へ日本語と外国語が話せる学習協力員を配置する。 (内 容) 小・中学校３４校に学習協力員を配置し、学習指導の補充、学校生活への適応指導を行う。また、他校への巡回指導を行う。 １ 配置人数 ３０→３８人 中国語 １５→１６人 フィリピン語 ８→１４人 ポルトガル語 ７→ ８人 ２ 配置時間 週当たり３０時間 (参 考) １校当たりの配置人数の変更 １人→対象児童生徒数に応じて１～２人		
担 当 課	学校教育部指導室 電話　９７２－３２３１		

平成 30 年度主な施策等一覧

教 育 委 員 会

事 項	(拡充) 外国語活動アシスタントの配置	草案頁	38 頁
予 定 額	165,640 千円		
事業の概要	(趣 旨) 聞く・話す活動を中心に英語に慣れ親しみ、外国の文化を理解する活動を進めるため、外国語活動アシスタントを配置する。 (内 容) 小学校学習指導要領改訂に対応するため、小学校 5・6 年生における外国語活動アシスタントを活用した学習時間数を拡充するとともに、小学校 3・4 年生へ外国語活動アシスタントを新たに配置する。 外国語活動アシスタントを活用した学習時間数 1 学級当たり小学校 3・4 年生 12 時間 小学校 5・6 年生 35→37 時間		
担 当 課	学校教育部指導室 電話 972-3231		

平成 30 年度主な施策等一覧

教 育 委 員 会

事 項	(拡充) ランス市への市立高校生派遣	草案頁	38 頁
予 定 額	4, 518 千円		
事業の概要	(趣 旨) 平成29年10月に、本市と姉妹都市提携を締結したランス市との友好親善を図るため、相互訪問交流の一環として、市立高校生をランス市へ派遣する。 (内 容) 1 派遣期間 夏季休業中の10日間 2 派遣人数 6人 3 主な研修内容 事前研修、現地校訪問・交流、ホームステイ、ランス市役所への表敬訪問、ランス美術館訪問、現地産業に係る就業体験、自主研修プログラム、事後研修、報告会		
担 当 課	学校教育部指導室 電話 972-3290		

平成 30 年度主な施策等一覧

教 育 委 員 会

事 項	(拡充) 幼稚園における預かり保育の実施	草案頁	39 頁
予 定 額	41,228 千円		
事業の概要	(趣 旨) 多様な保護者のニーズに応じるとともに、より安心して子育てができるよう、市立幼稚園において預かり保育を拡充する。 (内 容) 1 実施園数 23 園 (全園実施) 2 実施内容 開園日 教育時間終了後～17時 年間177→200日 23 園 長期休業中 9時～17時 41日 1→8 園 9時～12時 10日 (夏季のみ) 22→15 園 3 利用料 250円／日 (3時間まで) 500円／日 (6時間まで) 700円／日 (8時間まで)		
担 当 課	学校教育部指導室 電話 972-3290		

平成 30 年度主な施策等一覧

教 育 委 員 会

事 項	(拡充) グローバル・エデュケーション・センターの開設準備	草案頁	39 頁
予 定 額	206 千円		
事業の概要	(趣 旨) グローバル社会で活躍できる人材を育成する拠点となる、グローバル・エデュケーション・センターの開設準備を行う。 (内 容) 評価委員の意見を聴取し、事業者選定を行う。 (参 考) グローバル・エデュケーション・センター 1 設置場所 東区泉一丁目（移転改築後の教育館内） 2 開設時期（予定） 平成31年7月		
担 当 課	学校教育部指導室 電話 972-3290		

平成 30 年度主な施策等一覧

教 育 委 員 会

事 項	(拡充) 幼児教育センターの開設準備	草案頁	39 頁
予 定 額	6, 510 千円		
事業の概要	(趣 旨) 幼児教育の質の向上等を目的とした研究・研修の拠点となる、幼児教育センターの開設準備を行う。 (内 容) 1 指導資料の作成 幼児教育を効果的に実施することができる環境づくりに関する指導書の作成 2 「ことばの教室」の開設準備 言葉につまずきのある幼児の個別指導や保護者へのアドバイス等を行う「ことばの教室」を市立幼稚園 1 園において試行的に開設 (参 考) 幼児教育センター 1 設置場所 東区泉一丁目（移転改築後の教育館内） 2 開設時期（予定） 平成 31 年 7 月		
担 当 課	学校教育部指導室 電話 972-3290		

平成 30 年度主な施策等一覧

教 育 委 員 会

事 項	(拡充) 小学校における民間プールを 活用した水泳指導等	草案頁	39 頁
予 定 額	6, 180 千円		
事業の概要	(趣 旨) 児童数の増加により教室が不足している学校において、校舎の増築による運動場の狭あい化を防ぐため、プールを取り壊し、民間プールを活用した水泳指導を行う。 (内 容) ○本格実施 1 校 全学年での水泳指導 ○試行実施 1 校 プール取壊しの設計 特定の 1 学年のみでの水泳指導		
担 当 課	総務部教育環境計画室	電話	9 7 2 - 3 2 7 7
	学校教育部学校保健課	電話	9 7 2 - 3 2 4 5
	総 務 部 学 校 整 備 課	電話	9 7 2 - 3 2 2 1

平成 30 年度主な施策等一覧

教 育 委 員 会

事 項	(拡充) 教育館の移転改築	草案頁	39 頁
予 定 額	1, 426, 000 千円		
事業の概要	(趣 旨) 老朽化が進み、耐震性能が不足している教育館について移転改築を行う。 (内 容) 1 建設地 東区泉一丁目 2 総事業費 約 27 億円 3 整備計画 (予定) 平成 28 年度 移転用地取得 平成 28～29 年度 設計 平成 29～31 年度 建設 平成 31 年度 供用開始		
担 当 課	教育センター 電話 683-6404		

平成 30 年度主な施策等一覧

教 育 委 員 会

事 項	(拡充) 中津川野外教育センタートイレ 改修の設計	草案頁	39 頁
予 定 額	1, 800 千円		
事業の概要	(趣 旨) 老朽化した中津川野外教育センターのトイレの洋式化を実施する。 (内 容) 1 整備箇所 第1本館、屋外トイレ 2 整備計画 (予定) 平成30年度 設計 平成31年度 工事		
担 当 課	学校教育部指導室 電話 972-3231		

平成 30 年度主な施策等一覧

教 育 委 員 会

事 項	(拡充) 私立幼稚園就園奨励補助	草案頁	39 頁
予 定 額	3, 376, 048 千円		
事業の概要	(趣 旨) 私立幼稚園に在籍する者に対して授業料の補助を行うことにより、保護者負担の軽減を図る。 (内 容) 補助単価 (次頁参照) 1 低所得世帯の負担軽減を拡充 ○市民税所得割額 77, 100 円以下の世帯 (ひとり親世帯等を除く。) 第1子 年139, 200 円→187, 200 円 第2子 年223, 000 円→247, 000 円 2 年収に対する授業料の負担割合の高い世帯の負担軽減を拡充 ○市民税所得割額 77, 101 円以上 110, 000 円以下の世帯 第1子 年62, 200 円→100, 000 円		
担 当 課	総務部学事課	電話 972-3214	

私立幼稚園就園奨励・授業料補助単価表

(単位：円)

補助基準		平成２９年度	平成３０年度
生活保護世帯	第１子	３０８，０００	３０８，０００
	第２子	３０８，０００	３０８，０００
	第３子以降	３０８，０００	３０８，０００
市民税非課税世帯・ 市民税所得割非課税 世帯 (年収約２７０万円以下)	第１子	２７２，０００	２７２，０００
	第２子	３０８，０００	３０８，０００
	第３子以降	３０８，０００	３０８，０００
	ひとり親世帯等	第１子	３０８，０００
		第２子	３０８，０００
		第３子以降	３０８，０００
市民税所得割額 ７７，１００円以下 の世帯 (年収約３７０万円以下)	第１子	１３９，２００	１８７，２００
	第２子	２２３，０００	２４７，０００
	第３子以降	３０８，０００	３０８，０００
	ひとり親世帯等	第１子	２７２，０００
		第２子	３０８，０００
		第３子以降	３０８，０００
市民税所得割額 ２１１，２００円以下 の世帯 (年収約７００万円以下)	第１子	６２，２００	６２，２００
	市民税所得割額 １１０，０００円 以下の世帯のみ	６２，２００	１００，０００ (うち、市独自の増額 ３７，８００円)
	第２子	１８５，０００	１８５，０００
	第３子以降	３０８，０００	３０８，０００
市民税所得割額 ２７０，９００円以下 の世帯 (年収約８３０万円以下)	第１子（授業料補助）	４３，６００	４３，６００
	第２子	１５４，０００	１５４，０００
	第３子以降	３０８，０００	３０８，０００
市民税所得割額 ２７０，９００円 を超える世帯 (年収約８３０万円超)	第１子（授業料補助）	３２，０００	３２，０００
	第２子	１５４，０００	１５４，０００
	第３子以降	３０８，０００	３０８，０００

- ※１ 第２（３）子とは、小学校３年生までの子どもの中で第２（３）子にあたる場合
ただし、平成２８年度より、生活保護世帯、市民税非課税世帯・市民税所得割非課税
世帯及び市民税所得割額７７，１００円以下の世帯については、年齢制限を撤廃
- ※２ 年収は夫婦（配偶者控除あり）、子ども２人（１６歳未満）世帯の例で、市民税減税を
加味したもの
- ※３ 授業料補助については市の単独事業

平成 30 年度主な施策等一覧

教 育 委 員 会

事 項	(拡充) 学校規模適正化推進計画の策定	草案頁	40 頁
予 定 額	7, 000 千円		
事業の概要	(趣 旨) 「小規模校対策に関する実施計画」に基づいた取組みや「名古屋市学校施設リフレッシュプラン」の内容を踏まえ、良好な教育環境を将来にわたって確保できるよう、小・中学校の小規模校や過大規模校について、学校規模の適正化を推進するための計画を策定する。 (内 容) 1 学識経験者等で構成する懇談会における意見聴取 2 シンポジウム・地域説明会の開催による市民への広報及び意見聴取 3 スケジュール 平成 29～30 年度 計画案の検討 平成 30 年度 パブリックコメントの実施 計画の策定及び公表 (参 考) 小規模校とは、11 学級以下の小学校及び 5 学級以下の中学校である。 過大規模校とは、31 学級以上の小・中学校である。		
担 当 課	総務部教育環境計画室	電話	972-3280

平成 30 年度主な施策等一覧

教 育 委 員 会

事 項	(拡充) 部活動顧問派遣事業	草案頁	4 1 頁
予 定 額	1 1 1, 6 9 0 千円		
事業の概要	(趣 旨) 部活動の充実・活性化を図るとともに、教員の多忙化解消のため、部活動時間中に教員顧問がいなくても、子どもを指導できる部活動顧問を派遣する。 (内 容) 派遣部数 小学校 8 部 中学校 1 6 0 → 2 0 8 部 (参 考) 4 年間の派遣年数の上限を設け、創部及び廃部対策として実施していた本事業について、教員の多忙化解消を目的とした新たな補助制度を創設した国の動向を踏まえ、派遣年数の上限を撤廃する。		
担 当 課	生涯学習部スポーツ振興課 生涯学習部生涯学習課	電話 9 7 2 - 3 2 6 1 電話 9 7 2 - 3 2 5 1	

平成 30 年度主な施策等一覧

教 育 委 員 会

事 項	(拡充) 土曜日の教育活動推進事業	草案頁	4 1 頁
予 定 額	1 2, 4 0 9 千円		
事業の概要	(趣 旨) 子どもたちにとって、より豊かで有意義な土曜日を実現するための体験活動を行う。 (内 容) 保護者、地域人材や民間事業者等の協力を得ながら、伝統芸能や科学実験等の体験を重視した学習プログラムを試行実施する。 1 実施学校区 2 0 → 2 6 小学校区 2 実施回数 年 7 回程度		
担 当 課	生涯学習部生涯学習課 学校教育部指導室	電話 9 7 2 - 3 2 5 1 電話 9 7 2 - 3 2 3 1	

平成 30 年度主な施策等一覧

教 育 委 員 会

事 項	(拡充) なごやアクティブ・ ライブラリー構想に基づく 図書館改革の推進	草案頁	4 1 頁
予 定 額	6 1 , 5 1 4 千円		
事業の概要	(趣 旨) 社会情勢の変化や新たな市民ニーズを踏まえて、時代に即した市民サービスを展開し、更なる市民サービスの向上を追求しながら、効果的・効率的に図書館運営を図る取組みを推進する。 (内 容) 1 第1ブロック（千種区、東区、守山区、名東区）施設整備方針の策定業務 ○耐震性を満たしていない千種図書館を始め、施設の老朽化が著しい第1ブロックの整備方針策定に向けて、利用状況の分析や市民・有識者からの意見聴取等を実施 2 協働運営ポイントの実証実験 ○公共施設や商業施設等で本の貸出・返却ができる場所を民間事業者等と協働で運営 3 オンラインシステムの再構築 ○ウェブサイト上の機能を充実 蔵書検索機能の強化、レコメンド機能の追加、アクセシビリティの向上等		
担 当 課	鶴舞中央図書館 電話 7 4 1 - 9 8 3 9		

平成 30 年度主な施策等一覧

教 育 委 員 会

事 項	(拡充) 競技力強化サポート事業	草案頁	4 1 頁
予 定 額	1, 0 2 8 千円		
事業の概要	(趣 旨) 競技力そのものの強化に加え、栄養面、精神面からの強化を行い、世界で活躍し、本市の生涯スポーツを担うアスリートの育成を効果的に行う。 (内 容) 1 事業内容 講師を招へいし、栄養指導やコーチング等の講習を実施 2 対象 公益財団法人名古屋市教育スポーツ協会に加盟する 3 8 競技団体の指導者、ジュニア競技力向上事業等に参加するジュニアアスリート及びその保護者		
担 当 課	生涯学習部スポーツ振興課	電話	9 7 2 - 3 2 6 1

平成 30 年度主な施策等一覧

教 育 委 員 会

事 項	(拡充) 総合体育館観覧席等の改修	草案頁	42 頁
予 定 額	5,300 千円		
事業の概要	(趣 旨) 老朽化した総合体育館の観覧席、諸室等の改修を実施する。 (内 容) 1 整備箇所 日本ガイシホール 2 整備内容 (1) 観覧席改修 (2) 諸室の内装等改修 3 整備計画 (予定) (1) 観覧席改修 平成 29 年度 設計 平成 30～32 年度 工事 (2) 諸室の内装等改修 平成 30 年度 設計 平成 31～32 年度 工事		
担 当 課	生涯学習部スポーツ振興課 電話 972-3285		

平成 30 年度主な施策等一覧

教 育 委 員 会

事 項	(拡充) スポーツセンター等のトイレ 改修	草案頁	4 2 頁
予 定 額	3 9 2, 6 0 0 千円		
事業の概要	(趣 旨) 老朽化したスポーツ施設のトイレの洋式化等を実施する。 (内 容) 1 整備内容 トイレの洋式化、洗面器の自動水栓化、多目的トイレの 多機能化等 2 整備計画 (予定) (1) 設計 平成 3 0 年度 日本ガイシスポーツプラザ (ホール、レセプションホール) 緑スポーツセンター (2) 工事 平成 3 0 年度 稲永スポーツセンター 天白スポーツセンター 平成 3 0 ～ 3 1 年度 パロマ瑞穂ラグビー場 枇杷島スポーツセンター 平成 3 1 ～ 3 2 年度 日本ガイシスポーツプラザ (ホール、レセプションホール) 緑スポーツセンター		
担 当 課	生涯学習部スポーツ振興課	電話	9 7 2 - 3 2 8 5

平成 30 年度主な施策等一覧

教 育 委 員 会

事 項	(拡充) 科学館でのノーベル賞受賞者 顕彰施設整備の設計	草案頁	4 4 頁
予 定 額	5 2, 1 5 9 千円		
事業の概要	(趣 旨) 愛知・名古屋ゆかりのノーベル賞受賞者の業績などを分かりやすく伝える施設の整備に向けて、科学館サイエンスホール改修及び展示コンテンツ制作の設計を愛知県と共同で実施する。 (内 容) 1 設置場所 科学館地下2階サイエンスホール内 2 整備計画（予定） 平成30年度 設計 平成31年度以降 工事、供用開始		
担 当 課	科学館総務課 電話 2 0 1 - 4 4 8 0		

平成 30 年度主な施策等一覧

総 務 局
教育委員会

事 項	(継続) 杉原千畝顕彰事業	草案頁	63 頁
予 定 額	1,900 千円		
事業の概要	1 趣 旨 杉原千畝の“第二次世界大戦中における功績”と“名古屋とのゆかり”を広く市民に伝えるため、顕彰事業を実施する。 2 内 容 (1) 「杉原千畝 人道の道」銘板・案内板の管理〔総務局〕 (2) 啓発イベントの実施〔総務局〕 人格形成期にある若い世代を対象に有識者による杉原千畝に関する講演等を実施する。 (3) 各種ウォーキングイベント等との連携〔総務局〕 既存のウォーキングイベント等と連携し、「杉原千畝 人道の道」の更なる周知に取り組む。 (4) 小学校間交流事業の実施〔教育委員会〕 杉原千畝ゆかりの地である岐阜県加茂郡八百津町の八百津小学校と平和小学校との間で交流事業を実施する。		
担 当 課	総務局総合調整部総合調整室 電話 972-2223 (内線 2227) 教育委員会学校教育部指導室 電話 972-3231 (内線 3231)		

平成 30 年度主な施策等一覧

教 育 委 員 会

事 項	(行事) 全国高等学校総合体育大会の開催	草案頁	41 頁
予 定 額	17,639 千円		
事業の概要	(趣 旨) 高校生最大のスポーツの祭典である全国高等学校総合体育大会における水泳競技大会（競泳、飛込）及びフィギュアスケート競技選手権大会を開催する。 (内 容) 1 時期 水泳競技大会 平成30年8月17日（金）～20日（月） フィギュアスケート競技選手権大会 平成31年1月24日（木）～27日（日）（予定） 2 競技会場 日本ガイシアリーナ 3 種目 競泳男女 各16種目 飛込男女 各2種目 フィギュアスケート男女 シングルスケーティング		
担 当 課	生涯学習部スポーツ振興課 電話 972-3261		